様式第１０

# 循環型社会形成推進地域計画改善計画書

| 地域名 | 構成市町村等名 | 計画期間 | 事業実施期間 |
|---|---|---|---|
| 尾張旭市 | 尾張旭市 | 平成 26 年度～平成 30 年度 | 平成 26 年度～平成 30 年度 |

## １　目標の達成状況

（生活排水処理）

| 指　　標 | | 現　状<br>(平成２４年度) | 目　標<br>(令和元年度)　A | 実　績<br>(令和元年度)　B | 実績<br>/目標 |
|---|---|---|---|---|---|
| 総人口 | | ８１,７９２ | ８３,２００ | ８３,７９７ | ― |
| 公共下水道 | 汚水衛生処理人口<br>汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率 | ５２,１０５<br>６３．７％ | ６２,４８２<br>７５．１％ | ６０,７４８<br>７２．５％ | 83.3%<br>77.2% |
| 集落排水施設等 | 汚水衛生処理人口<br>汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率 | | | | |
| 合併処理浄化槽等 | 汚水衛生処理人口<br>汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率 | １３,０６２<br>１６．０％ | １１,９９４<br>１４．４％ | １４,２３３<br>１７．０％ | -109.6%<br>-62.5% |
| 未処理人口 | 汚水衛生未処理人口 | １６,６２５ | 8,７２４ | 8,８１６ | 98.8% |

※目標未達成の指標のみを記載。

## ２　目標が達成できなかった要因

（生活排水処理）

下水道接続計画は平成２６年度に策定された未普及解消アクションプランにより計画的に汚水管渠の整備工事を実施しており、下水道普及率は計画通り上昇しているが、供用開始区域における下水道接続工事が計画通りに進行していないのが実情である。取付管の設置に当たっては、汚水管渠面整備地区を戸別訪問し、下水道接続への理解・周知を図っているが、取付管設置工事費負担金及び宅内切替工事に相応な費用を要することが設置率の目標を下回った要因であると考えられる。

合併処理浄化槽等人口・普及率共に減少を目標としていたが、下水道接続工事が計画通りに進行していない影響で、実績では人口・普及率共に増加する結果となった。また、未処理人口についても、目標値に達することができなかった。

３　目標達成に向けた方策

| |
|---|
| 目標達成年度　　令和５年度まで<br><br>引き続き計画に基づく汚水衛生処理の拡充を推進していく。<br>汚水未処理世帯において、下水道供用開始区域内の地域では戸別訪問を行い、下水道接続への理解・周知を図る。一方、下水道供用開始区域外の地域では、ホームページ、広報誌等にて助成制度に関する周知を図ることで、積極的に合併処理浄化槽への切替えを呼びかける。 |

（都道府県知事の所見）

| |
|---|
| 公共下水道において接続工事が計画とおりに進行していないことが課題となっており、合併処理浄化槽等及び未処理人口にも影響している。<br>生活排水処理の普及拡大については、環境保全に対する意識を高め、市民と行政が一体となって進めていくことが重要である。下水道供用開始区域内外で、それぞれ改善計画書に示す広報・啓発活動を積極的に推進することで、目標を達成するよう努めていただきたい。 |